

生産性向上支援訓練カリキュラム

B. 生涯キャリア形成	モチベーションアップにつながる指導方法を学ぼう！
技能・ノウハウ継承	効果的なOJTを実施するための指導法

コースのねらい	後輩従業員へのノウハウの継承を目指して、中堅・ベテラン従業員がもつ経験や技能をOJTを通じて後輩従業員に伝達するための知識と技能を習得する。
----------------	--

対象	(中堅・ベテラン層向け(45歳以上推奨)) ・指導しているが、なかなか伝わらない等のお悩みがある方 ・自分の経験や技能を効果的に伝えていきたい方
-----------	--

講義内容		「基本項目」	「主な内容」	訓練時間 (H)
	1	人材育成のプロセス	(1) 人材育成の状況を考える(演習) 人材育成が現在どのような状況にあるのかを振り返る。 (2) 部下・後輩育成に求められる要素 部下・後輩育成には何が求められるかを理解する。	1.5
	2	効果的なOJTの進め方とポイント	(1) OJTとは何か OJTとはどのようなものを理解し、OJTにおける重要なポイントが何かを理解する。 (2) OJT計画の立案(演習) OJTをどのように計画し、部下・後輩に納得してもらうための手法を理解する。 (3) 日常の関わり方(演習) 日常で部下・後輩とどう関われば良いのかを理解する。 特に心理的安全性を高める重要性を理解する。	2.5
	3	現場で活かせる実践的指導法	(1) 叱り方のポイント(演習) 叱ると怒るの違いを理解し、パワーハラスメントにならない効果的な叱り方を理解する。 (2) ティーチングの基礎 ティーチングとは何かを理解し、ティーチングの要素を理解する。 (3) コーチングの基礎(演習) コーチングとは何かを理解し、コーチングを効果的に行うための方法を理解する。	2.0
合計時間				6.0

カリキュラム作成のポイント
現場において、部下・後輩に業務を通じて指導を行い、個人が持つノウハウを組織としてのノウハウへ昇華することを目指します。また自分自身の業務を棚卸しすることで、分かりやすい指導方法を整理するとともに、個人の能力向上にも寄与します。

備考